



# ゆずっこ

福島市立御山小学校  
学校だより NO. 10  
令和6年11月26日(火)  
発行者 校長 高澤 里美

## 御山に輝く ゆずっこの笑顔

🍊 創立30周年 🍊

11月14日(木)、御山小学校の創立30周年を記念する式典が開催されました。当日は、多くのご来賓よりお祝いの言葉をいただきました。小さな学年の子どもたちには少し難しい内容もあったかもしれませんが、福島市長、教育長、そして地域の方々、たくさんの人たちが御山小学校を大切に思っていること、御山小学校の子どもたちの成長をあたたく見守ってくださっていることを強く感じることができた貴重な時間だったと思います。



本来であれば、保護者・地域のみな様全員においでいただき、子どもたちとともに30年の歩みに思いを馳せていただければ良かったのですが、叶いませず、本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。この場をお借りいたしまして、みな様のこれまでのお力添えに心より感謝いたしますとともに、今後とも子どもたちのためにご協力いただけますようお願い申し上げます。

式典では、わたしから子どもたちに次のような話をしました。

御山小学校の子どもであるゆずっこのみなさん、御山小学校の校章をよく見てください。外側の丸みを帯びた三角は何を表しているか分かりますか。この三角形は、いつもみなさんを見守ってくれている信夫山です。その中に三枚の柚の葉が伸びやかに表現されています。児童のみなさん、先生たち、そしておうちの方・地域のみなさまが、力を合わせて、よりより社会をつくっていきましょうという願いが込められています。それだけではありません。左右には、白く可憐な柚のつぼみがえがかれています。ここにいるゆずっこたちが、北限に育つ柚のようにたくましく粘り強い子どもたちに育てほしいという思いも込められています。みなさんの夢と希望のつぼみを大きく花開かせることができるよう、学び続けていってください。

「御山に輝く ゆずっこの笑顔」が未来をつくるのです。このことをわすれないでください。  
(一部抜粋)

平成7年4月に入学した子どもたちは、今、30代半ばの年齢です。まさに、現代社会の中核を担う世代です。こうやって、目の前の子どもたちの「今」が積み重なり、未来の社会を創造していくのだと考えると子どものそばにいる私たち大人の果たす役割の大きさと責任の重さを実感します。

長い時間、黙ってお話を聞いていた子どもたちが、最後に校歌を歌いました。その「元気で明るく、澄んだ歌声は、きっと福島で一番素敵だ♥」と感じたのは私だけではないはずです。じつに素直で子どもらしい姿でした。この子どもたちの健やかな成長のために、がんばらねばと思いを新たにしました。

## 式典第2部 御山太々神楽



式典第2部の記念公演では、保存会のみなさまが御山太々神楽の演奏と舞を披露してくださいました。御山地区で130余年にわたって、大切に受け継がれてきたこの太々神楽は、今や、御山地区だけのものではありません。わらじ祭りや、信夫三山暁参り、福島市稲荷神社祭礼他、福島市全域をフィールドに奉納される「福島市無形指定民俗文化財」です。

この文化を継承しているのが、御山地区のみなさんであり、御山小学校の子どもたちであることを心から誇らしく感じました。



太々神楽は、その地域によって、神話や伝説をもとにした演劇的なものや、五穀豊穰・厄難消除・幸運招福などの願いを込めた舞など様々だそうです。本来、御山太々神楽には、面によって演じ分けられる多数の神々が登場します。そして、稚児舞と合わせて、何幕にもわたって演じられ、神に奉納されます。

日本には、古くから、自然の恵みに感謝し、自然の営みに畏敬の念を払う、崇高な文化が受け継がれています。そんな日本人だから、人の気持ちを思いながら暮らしてこられたのだと思います。

現在、御山太々神楽を継承していく人々が少なくなり、どうやって存続させていくかが大きな課題になっているそうです。そんな中、御山小学校の1年生も加わり、子どもたちが稚児として舞う姿は、一筋の光です。将来、御山小学校の子どもの中から、郷土の文化を受け継ぐ人が出てほしい…心から願っています。



今の校舎は30歳だけど・・・

この場所で御山小学校が開校したのは、平成7年4月1日です。が・・・実は、明治15年（1882年）、今から142年前に御山小学校がここにつくられました。

ここは、信夫山の北側のふもとにある「御山公園」です。当時の御山小学校は、木造で平屋建て建坪24坪（約79㎡）



6畳間が7部屋ほどの広さでした。その7年後、明治22年、御山、泉、森合、南沢又、北沢又の5つの村が合併し清水村になり、清水尋常小学校が創立され、御山小学校は、清水尋常小学校御山分校と名前を変えました。この3年後、明治25年、御山分校は、清水尋常小学校に合併されたそうです。

この御山小学校が初めてつくられた「御山公園」に、今年10月に、地域のみなさまの思いにより、記念の石碑が建立されました。

ということで、この場所に建つ御山小学校は30歳だけど、そのずっと前に、御山小学校があったということを、ぜひ、知っていてほしいと思い、御山小学校の歴史をご紹介します。

【参考資料：御山地区の成り立ち（御山地区町内会連合会・御山地区共創のまちづくり計画推進懇談会 令和5年10月発行）】